

◆日時：平成25年6月12日（水）19：00

◆場所：亀沢2丁目会館

◆進行：岡本博（北斎通りまちづくりの会 景観部会）

◆出席：亀一：吉兼剛光 宮下友良 岡本雅義

亀二：霜鳥忠男 高城一義 関本昇 木幡秀和 塚越勝尚 小橋清孝

亀三：本間和義 小川裕行 山口康隆

亀四：飯沼清 大津和則 榎本泰治 原田稔 清水誠 今井良輔 藤田紘子 岸成行

北斎通り町づくりの会：小林俊介 小林京子 廣田達夫 堀川顕彦 富岡達郎

安齋好子 田中智子 鈴木佳子 堀均 小島みどり

墨田区：鹿島田和宏 齋藤重明 一色卓也

墨田区文化振興財団：宍倉義人

（敬称略）

（文責：岸成行）

（北斎通りまちづくりの会 小林会長より開会の挨拶）

いよいよ北斎美術館の建設が始まります。現在、敷地は草刈りがされ、今後埋蔵文化財の再確認を行なう予定です。4月より墨田区ではすみだ北斎美術館担当として鹿島田参事が着任されました。本日までご出席を頂いており、のちほどご挨拶をいただきます。

北斎通り町づくりの会としては、2005年よりすみだ北斎美術館ができるということで活動して参りました。これまでの活動の紹介として北斎ニュースのバックナンバーを配布しますのでご参照ください。27年度にすみだ北斎美術館が開館しますので、この機会に忌憚のない意見を交わしていただければと思います。

（鹿島田参事より挨拶）

すみだ北斎美術館は工事予算も決まり、本年10月下旬から着工し、27年度中に開館の予定です。これまでは、区の説明が足りなかったこともあり、また震災の影響から、しばらく着工を延期したことを、まずは地域の皆様にお詫びいたします。区として、大きなできごととしてスカイツリーを誘致しました。また、北斎通りを国際的な通りにしたいと考え、本来であればスカイツリーと同時に開館を予定していましたが、震災の影響でその願いもかないませんでした。今は建設が決まり、27年の開館に向かっていきます。

私個人として、改めて北斎の面白さやすごさがわかってきました。美術館を地域に愛される施設にしなければいけないと強く思っています。これから工事中から開館に至るまで、広報活動をすると同時に、今後地域の皆さんと一緒に考えさせて欲しいと思います。

着任後、内外のアート関係、デザイナーの人たちから、葛飾北斎を活用することの重要性を教えてもらいました。今後は地域の皆様と一緒にやっていきたいと切望しています。このような懇談会は大変重要だと思いますので、今後も出席させていただき、意見交換をさせていただきたい。

(進行から)

このような機会ですから、皆様には活発な意見をお願いしたいと思います。

(亀四住民から)

北斎美術館の開館を楽しみにしています。近隣説明会、地域団体への説明会に出席しました。その際にも質問にでましたが、三点お伺いします。

- 1 来館者の駐車場と駐輪場は確保されていますか？
- 2 緑町公園と美術館の関係はどうなりますか。美術館周りの空地进行を緑町公園と一体で利用できるようにすれば緑町公園も広く使えますが。
- 3 道路をはさんだテニスコートとゲートボール場はどうなりますか。

(鹿島田参事)

駐車場は搬入用と身障用の2台のみです。公共交通機関の利用をお願いしたい。ここ数年で、北斎美術館、たばこと塩の博物館、通信博物館が墨田区にできます。この3つと江戸博もあわせ、これらの連携も視野に入れ、駐車場の確保を考えていきたい。

駐輪場は美術館敷地内に10台、ゲートボール場に20台から30台作ります。

平成19年に美術館計画地を緑町公園に変更した際、緑町公園をそのまま残してほしいという住民の要望がありました。それを重視したいが、美術館建設に伴い、公園に日影ができるので、遊具の移設等も必要かもしれない。ただ、公園の地下に下水道の配管があり、遊具などを移動することは容易にできない可能性もあります。

テニスコートとゲートボール場についても、地域住民とよく話し合っ、慎重に決めていきます。

(亀二住民から)

建設業者は決まりましたか。

建設業者が決まってから近隣への説明会はありますか。

(鹿島田参事)

建設業者の選定は入札で行います。議会の手続きが必要です。次の議会は9月になるので、それまでに入札を終えます。厳しい日程ではあります。議会の手続きを取るまでは、仮契約となりますが、10月から着工できるように進めます。また、建設業社が決まり次第、近隣の説明会を開催しますので参加をお願いします。

(進行から)

美術館の質問がでましたが、北斎祭りはどうしていくか。意見はありますか。

(北斎通りまちづくりの会メンバーから)

7号から22号の北斎ニュースを用意しましたが、当初は葛飾北斎の誕生日と言うことで11月に北斎祭りを開催していました。ところが、雨も多く、また、道路の規制などさまざまな事情で10月のすみだ祭りに合わせて開催するようになりました。

北斎祭りは地元の人を中心にやっていくことが一番望ましいと思いますが、美術館の開館も決まり今年墨田区も一緒に参加して欲しいと提案しました。今年国体も予定されるので、すみだ祭り

と日程をずらして10月26日(土)、10月27日(日)に美術館の工事の隣で開催し、文化振興課の協力を得たいと考えます。北斎祭りを緑町公園で開催することで美術館のキックオフになることを願っています。北斎祭りについていろいろなアイデアをお持ちのかたからもお話をいただきたいと思います。

(亀四住民から)

以前に比べると町がずいぶん変わりました。マンションが多くできたことで、新しい住民に北斎通りのこと、北斎美術館のこと、北斎祭りのことを伝えることが必要です。新聞や区報も見ない住民が多いと思うし、その人たちに目に見える形で北斎祭りを表現し、やる必要があります。

そして、若い人の掘り起こしが必要です。これまでに夏のジャズフェスティバルで、亀四町会はふれあい祭りとしてやってきている実績がありますが、北斎祭りでは今まで、サンマを焼いたり、ちゃんこ鍋を作ったりしました。また、野見宿禰神社を使用したいと相撲協会にお願いしてダメでしたが、相撲協会との関係も大事にしたいと考えます。いずれにしても、誰かがやらなければならないと思います。

ところで、美術館の1階ですが、通り抜けできる通路は植栽やベンチを置いたりして、利用できますか。また、講座室がありますが、江戸らしいもの、茶室などをつくるとかはできますか。

(鹿島田参事)

1階の通路は4方向から入ってくる通り抜け可能なので今の段階では、人の動線が読めないのものを置いたりするのは、設計者の考えもあるので即答はできません。講座室もワークショップや版画教室などバリエーションに富んだ使い方を考えたいと思っています。どのように運営していくかを、考えます。

(亀二住民から)

美術館1階の通路はどこからでも入れますか。夜間はどうなりますか。

(鹿島田参事)

鎖をつけるとかパイロンを置くとか、人が入りにくい何らかの対策を考えています。

(亀二住民から)

夜間は入れないほうが良い。

(亀四住民から)

小布施の北斎美術館を見学に行ったとき、天井絵が素晴らしく、とても印象に残りました。すみだ北斎美術館は内容が良ければいいのですが、入口を赤富士で彩るとか、インパクトのある展示方法がありますか。

(鹿島田参事)

常設展は北斎の人となりが見えるような展示とし、企画展はリピーターを増やす展示にしたいと思いますが、版画は保存をよくするためにも長期間の展示はむずかしく、1ヶ月ぐらいで展示のローテーションをする必要があります。美術館という枠に収まらない、町ぐるみでの北斎にかかわるイ

ベント発信と、地域のアーティストを巻き込んで、墨田区に人が来るプロモーションを考えています。たとえば、すみだ水族館で北斎の何かができないかなど、北斎をキーワードに町おこしを仕掛けていきたいと思えます。

(進行から)

祭りや美術館を一緒に考えることもできるでしょうか。

(亀四住民から)

野外で開催される北斎祭りは天候に左右される心配があります。

美術館の展示に、北斎版画のレプリカ等、北斎漫画を利用して何か面白くできないですか。

(亀四住民から)

北斎の魅力は空想にあると思えますが、空想の体験をできる展示はできませんか。

(鹿島田参事)

北斎漫画をテーマにワークショップの企画を考えています。アサヒビールのアートスクエアでは子供が参加できる版画のワークショップがあります。子供たちをターゲットにするイベントを考えるのも良いと思えます。

(亀四住民から)

空から地上を眺めるようなバードアイを体験できる展示も興味深いと思えます。

(鹿島田参事)

他の展示を見学した際に感じたのですが、赤富士が青富士になるなど、本来の北斎の絵を壊すような展示はできません。北斎を知るための皆様からのアイデアも出してほしい。区が窓口になります。すべてに対応できないが、やれることはやっていきたいと思えます。

(進行から)

北斎祭りをきっかけに地域と美術館が交流していくのが良いですね。

(亀四住民から)

美術館も祭りもまずは、住民が楽しめるものでないといけないと思えます。美術館をつくることは次の世代の子ども達が地域に誇りと愛着を持ち、亀沢に住み続けることにつながり、より良いコミュニティをつくることになります。北斎祭りについては、北斎ウイークとか、北斎月間とか、期間を長くして多発的にイベントを行うのも楽しいと思えます。

(亀四住民から)

いくつかの地域の問題に対して区の対応が遅いことがあります。道路や橋や公園などで地域の問題を解決できていないことがあります。

(鹿島田参事)

関連する部署とまちづくり検討委員会を立ち上げましたが、対応につきましては改善していくよう所管に申し入れるようにいたします。

(亀四住民から)

豎中が統合されるといううわさがあり、亀四から豎中に通う地元の子供がいない、この子ども達に残す今の文化なのに残念です。区長にも学校の適切な配置に付いて相談したが、今の教育委員会の考え方は残念です。北斎祭りは子ども達のつながりから保護者が一緒に参加してくれたので助かっています。今後はそのような形がとれるか不安です。

(亀二住民から)

先日の区議会を傍聴しましたが、教育委員長の答弁がなっていないと思いました。

(亀三住民から)

北斎祭りの件は、各町会はどうされますか。例えば、あかりのボンボリを有志の方々ですることはいかがですか。今まではあかりのボンボリを配置する場所によって来訪者の人数も異なり、家庭センターに並べた時は少なく、残念でした。

(亀一住民から)

一丁目町会は参加します。

(亀二住民から)

二丁目町会は参加しません。役員会で決まりました。

(亀三住民から)

これまでのつながりがあるので協力します。美術館開館の理解を得るためにも、ぜひ北斎祭りをやりたいと思います。祭りの内容、方法については再検討が必要と思います。

(亀四住民から)

四丁目はイベント好きな人が多く、町会長の一言で皆やります。

(亀三住民から)

後世に残すために、北斎祭りを芯の通ったものにしたい。地道であっても、続けて行くことが大切です。

(進行から)

北斎祭りの内容をどのようにしていきますか。

(亀四住民から)

先日、大横川親水公園で行われた北斎検定のイベントは、区も後援していましたが、だれが許可をしたのですか。テキヤのような屋台が多数、出店していたが、いかがなものですか。

北斎祭りは地元亀沢の住民の協力がないとできないと思います。

10月26日、27日に祭りは開催されますが、その頃は、美術館の工事はどうなっていますか。また、北斎漫画の企画を考えてはどうでしょうか。

(鹿島田参事)

美術館の工事に着手したばかりの状態と思われます。

北斎祭りは、地域の方の理解の上で、いろいろなことを実施できればと考えています。例えば、すずめ踊りをしたいというような、いろいろと外部からの提案もあります。4月以来、私が名刺交換をしたアート関係の人々と5月に北斎アートについて話し合いをしました。これも地域の方々の理解を得たうえで楽しいイベントにしたいと思います。そうしないと長続きしません。

(北斎通りまちづくりの会メンバーから)

地域の人々と話す場を設けて欲しいと思います。

(鹿島田参事)

今後このような地域懇談会を続けていきたいので、ぜひ私を呼んでください。

(亀四住民から)

あかりのフェスティバルに参加した経験から話します。子ども会でのいろいろなイベントでは、きちんと指示系統とその日の責任者が明確になって安全面がしっかりしていれば、保護者は安心して子どもを参加させます。そのような細かい問題をクリアしていけば子どもたちも北斎祭りに参加すると思います。イベントでの子ども会のつながりを大事にしたいと思います。二葉小の子ども同士でのつながりもあるので、子ども会だけでは活動できないので、亀二町会も町会として参加しなくても、保護者を含め多くの人に情報を流して欲しい。

(亀二住民から)

亀二町会も情報を流すことに協力します。

(亀四住民から)

建設中は子供達が公園で遊べますか。

また、各子供会の連絡網ができればよいと思います。

(亀三住民から)

北斎美術館を魅力あるものにすれば、結果的には一般の人がついてくると思います。そこで、祭りは一般の人を巻き込んでいけばよいと思います。

(鹿島田参事)

魅力のあるものになるよう努力をして行きます。地域との連携は絶対必要と考えています。

(亀三住民から)

私たちはことあるごとに区役所へ足を運びますが、文化振興課はお願いばかりではなく、区の職員

も地元へ足を運んで欲しいと思います。

(鹿島田参事)

今まではすみだ祭りと北斎祭りの日程が重なっていてできませんでしたが、今年はできます。

(亀四住民から)

北斎通りは商店会という組織はありますか。

(北斎通り町づくりの会メンバーから)

商店会はあるにはあるが、イルミネーションバザーがメインで、北斎祭りは手伝ってもらえない。

(亀四住民から)

商店会の人たちが北斎祭りを盛り上げて良いと思うが、商店街に盛り上がりを感じられない。

(亀二住民から)

商店会と言っても商店はポツポツしかないから。

(進行から)

これまで妹島さんが設計された美術館は、地域の活性化につながっている例が多いようです。それは地域の人とじっくり話をする場があったからだと思いますが。

(北斎通りまちづくりの会メンバーから)

以前に美術館設計者の妹島和世さんを招待して、美術館のお話をさせていただきましたが、せっかく300名以上の参加があったのに、そのことが地域住民の皆様の耳に入っていないことが残念です。

(鹿島田参事)

北斎美術館の担当になって、まだ妹島さんに会っていないので、9月の工事業者を決定までに妹島さんと話合う場を設けることができるか打診してみます。

(亀四住民から)

その時の妹島さんの講演会で感じたことですが、妹島さんが北斎美術館の設計について、はっきりと説明できない印象でした。区と設計者との関係はどうなっているのですか。また、その講演会には区長はじめ区の役職の方は欠席されました。ところが、数名の区役所の職員の方々は個人の立場で出席されていました。結局、妹島さんは北斎美術館については説明しませんでした。これはどういうことなのかと思いました。この講演会の依頼の際も、また、ヨシダ印刷の設計依頼の際にも、妹島さんにお会いしましたが、とても気さくな方で、話しやすい印象でした。

(鹿島田参事)

設計段階では採光の調整等、細部についての調整をさせていただいていたという状況があった経緯によるものではないかと思われます。

(亀四住民から)

妹島さんに直接連絡して、いくらでも会えると思います。今からでもできることは沢山あるので、妹島さんにぜひお会いして話をしてください。一緒に話をすれば良いと思います。

(亀三住民から)

夜間のライティングはどうなりますか。

(区職員から)

通路は床のライトのみを付けて、節電の折、無駄のないようにします。

(亀四住民から)

鉄道高架下のスーパーマルシェへの買物自転車が、美術館計画地側に駐輪されませんか。

(区職員から)

違法駐輪されないよう、美術館で管理します。テニスコートの方に30台ぐらいの駐輪場を考えています。

(進行から)

公園と美術館の関係はどのようになりますか。仕切りの柵ができるのですか。

(区職員から)

植栽で公園と美術館を隔てることを考えています。

(亀二住民から)

緑町公園は、亀一、亀二町会で清掃をしているが、美術館建設でゴミが増えると思います。観光客のゴミ対策をお願いします。

(鹿島田参事)

美術館の運営の中で対応していきます。

(亀二住民から)

9月15日、16日には祭礼の盆踊りがあるが、美術館との関係は大丈夫ですか。

(鹿島田参事)

当然のことながら、地域と美術館の関係を大事にして協力していきます。

(進行から)

今後もこのような懇談会を続けていきたいと思っています。

それでは最後に北斎通りまちづくりの会の小林会長よりお願いします。



(北斎通りまちづくりの会 小林会長より閉会の挨拶)

区と地域住民の話し合いがこのような形でできて有意義な時間でした。これまでの地域の話し合いの内容を北斎通りまちづくりの会のホームページに掲載していますが、今後も情報をホームページに開示していきます。今年は10月26日、27日に北斎祭りを開催していきます。

本日はありがとうございました。

以上